屋外使用専用

C US

CERTIFIED

DESIGN CERTIFIED

公称出力
6,400 BTU/h

CE

2009/142/EC
(51BS3524-2007)
種別：蒸気圧
ブタン・プロパン

公称出力
1.87.64 kW
144 g/h

ストーブのオリフィスサイズ：0.30 mm

注意：具体的な基準機関の検査手順により公称出力は変わります。

⚠ 危険

一酸化炭素、火災、爆発の危険

このストーブと燃料の使用により、重大な危険が生じる場合があります。失火や爆発、誤用により、死亡事故や重度のやけど、物的損害を引き起こす恐れがあります。使用者には、自分自身の安全および周りの人たちに対する安全の責任があります。適切な判断を行ってください。

このストーブは**屋外使用専用**です。テント内、出入口、車内、屋内、換気の悪い場所では、ストーブを絶対に使用しないでください。このストーブは酸素を消費し、有毒で無臭の一酸化炭素ガスが発生します。このストーブは、近くにある可燃物や引火性液体・蒸気を容易に引火させます。密閉された空間でこのストーブを使用すると、死亡や重度のやけどに至る危険性があります。

ストーブや燃料は、他の熱源の近くに保管しないでください。絶対に空焚きをしないでください。また、調理中は絶対に焦がさないでください。空焚きしたり、料理を焦がしたりすると、カートリッジが過熱し、爆発や燃料漏れの原因になります。ウィンドスクリーン等は使用しないでください。ガスカートリッジが過熱する恐れがあるので、WindBoiler™ 調理器具以外は、絶対に使用しないでください。ガスカートリッジは、高温にさらされると爆発する恐れがあり、死亡事故や重度のやけどを負う恐れがあります。

小児にこのストーブを絶対使用させないでください。小児はストーブや調理場所から 3 m 以上離し、常に目を離さないようにしてください。

本ストーブを使用する前に必ずこの取扱説明書の指示と警告をすべて読んで充分理解し、それに従ってください。これらの警告および手順に従わなかった場合、死亡や重度のやけど、物的損害に至る危険性があります。

一般的安全情報

死亡事故や重大なやけどを避けるため、本ストーブを使用する前に必ずこの取扱説明書の指示全文を読んで読み込んだ内容を理解してください。

このストーブは、屋外でのみ調理目的として軽量コンパクトな器具です。屋外での調理以外の通常の調理とは異なる危険があります。屋外での調理に関するさまざまな情報についても、お近くのアウトドア用品取扱店等にご相談ください。アウトドアレジャーを楽しむには、その前に資格を持つ専門家のアドバイスを受けてください。

使用者には、自分自身の安全および周りの人たちに対する安全の責任があります。この取扱説明書は、使用者の適切な判断に代わるものではありません。

ガスカートリッジの安全性

このストーブは、可燃性が高く、爆発性の液化石油ガス（LPG）カートリッジを使用します。この WindBoiler™ ストーブは、MSR® IsoPro™ 充たは MSR スタンダロイドカートリッジ（113 g または 227 g）専用です。他の種類のカートリッジは、危険な場合があるので使用しないでください。次の安全情報に従ってください。

- ガス漏れがないことを、音と匂いで確認してください。ガス漏れは非常に危険です。LPG 自体は無色・無臭で、添加されている強い匂いも、時間の経過とともに薄れることがあります。匂いだけでガス漏れの必ず発見できるとは限りません。
- ストーブ燃料カートリッジが確実にきつく接続されていることを確認してください。接続がしっかりしていないと炎だけ吸じ込んだり、ガス漏れの音や臭いがするような場合は、ストーブやカートリッジの使用を中止してください。引火源となる恐れのあるものから離れた換気のよい場所に移してから、ガス漏れ箇所を確認し、漏れを止めてください。
- 227 g 以上または高さ 10 cm 以上のガスカートリッジは、使用しないでください。大型カートリッジでは、ストーブが不安定になります。
- 直径 10 cm 以下のカートリッジを使用する場合は、別売の MSR カートリッジスタンドを使用してください。
- ストーブや燃料は、他の熱源の近くに保管しないでください。ガスカートリッジは、高温にさらされると、ガス漏れや爆発を引き起こし、死亡事故や重大なやけどに繋がる恐れがあります。
- ガスカートリッジに記載されている使用・保管上の警告には必ず従ってください。

安全のための注意事項

ガスの臭いがしたら、
1. ストーブに点火しないでください。
2. 裸火は消してください。
3. ガスカートリッジをストーブから外してください。

安全のための注意事項

このストーブや他のストーブの近くで、ガソリン等の引火性蒸気を発生する液体を保管したり、使用したりしないでください。

⚠ 危険

以下の場合は、ストーブを使用しないでください。(1) この取扱説明書をすべて読み、完全に内容を理解する前、(2) 燃焼しているストーブ、または熱いストーブを取り扱うことに対して、まだ慣れていなくて不安な場合、(3) 燃料が漏れているのを発見した場合、(4) ストーブあるいはその周囲に直火器具の操作を危険にする要因を発見した場合。これらの指示に従わなかった場合、火災、やけど、重度の怪我、死亡に至る危険が発生する恐れがあります。

このストーブは野外で、水を沸騰させたり、調理をするために設計されています。それ以外の目的では使用しないでください。密閉された空間（テント内など）でストーブを使用したり、水を沸騰させたり調理をする目的以外で使用すると、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故に至る恐れがあります。

このストーブは、取扱説明書に記述された範囲を越えて分解を行わないでください。ストーブを改造しないでください。この取扱説明書の指示に一致しない方法でのストーブの分解や改造は、保証を無効にし、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故などが起きる危険な状況を引き起こす恐れがあります。

WindBoiler™ ストーブシステムはコンパクトで高さがあるという特徴があるので、他の高さの低いストーブシステムよりも簡単に倒れる場合があります。転倒を防ぐには、以下の方法があります。(1) WindBoiler 専用調理器具のみを使用する、(2) 燃焼しているストーブから目を離さない、(3) 小児やペットがストーブに近づかないようにする、(4) 常に表面が平らで安定した場所で使用する、(5) 記載されている取り扱い方法に一致しない方法や本来の目的以外にストーブを使用しない。ストーブが転倒すると、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故を引き起こす危険な状況になる恐れがあります。

MSR®
MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®
製品サービスおよび情報に関するお問合わせ先

Cascade Designs, Inc.
4000 First Avenue South, Seattle, WA 98134 USA
1-800-531-9531 または +1 206-505-9500
www.msrgear.com

RECYCLED | RECYCLABLE

本取扱説明書は、一般古紙 30%を含む再生紙を使用しています。 33-587 | JA

取扱説明書

JA

WINDBOILER™ ストーブシステム

重要

このストーブ組み立て使用する前に、この取扱説明書を全体を熟読し理解してください。この取扱説明書は、後日参照できるように大切に保管してください。
この取扱説明書の誤植や不明点や、ご質問等がある場合は、Cascade Designs までご連絡（+1-800-531-9531）でご連絡ください。

サーマルトリップ機構

WindBoiler™ ストーブは、サーマルトリップ機構を内蔵しており、過熱した場合自動的に消火します。調理器具が不適当の場合や極端な高温下での保管・パーナーユニットの損傷、不適切な点火方法等の場合、過熱することがあります。

サーマルトリップ機構は、ストーブが安全な温度まで下がった場合初めてリセットできます。リセットを繰り返すと内部パーツを損傷するため可能性があり、燃料漏れや、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故等に至る恐れがあります。サーマルトリップが複数回作動した場合は、使用を中止し、カスケードデザインズカスタマーサービスまでご相談ください（1-877-727-9620 までご連絡ください）。

サーマルトリップを元に戻す

1. ストーブが冷めるまで 5 分ほど待ちます。

ストーブが冷えたらカートリッジを取り外します。

2. フレームアッタスタンドを左回りに 2 回転緩めます。

3. ガスカートリッジスタンドの一方の脚をストーブつのミキサーチューブの穴に挿入します。

挿入された脚はミキサーチューブに止まるはずです。

4. クリップ台に乗こるまで脚を右回転させ、真鍮製のピッチを下方に押し下げます。

5. フレームアッタスタンドを閉じてからガスカートリッジを接続します。

これで、ストーブを使用することができます。

MSR® WINDBOILER™ ストーブ

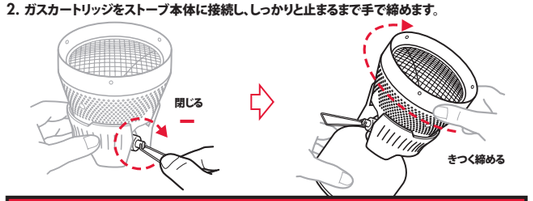
WindBoiler ストーブにガスカートリッジを接続する前に、WindBoiler の各部分についてよく理解し、以下の指示に従ってください。このストーブは、取扱説明書に記載されている方法とは異なるやり方では使用しないでください。

WINDBOILER™ ストーブ操作手順

1 ストーブとカートリッジの接続

WindBoiler ストーブと WindBoiler 専用ポットは、ガスカートリッジと併せて一体化した器具として働き、他の調理道具を必要としません。このユニークなストーブシステムにより、調理時間を大幅に短縮でき、燃料効率を高めることができます。

1. **フレームアジャスターを閉じます。**
   ↳ フレームアジャスターを右回りに回します。
2. **ガスカートリッジをストーブ本体に接続し、しっかりと止まるまで手で締めます。**



⚠ 危険

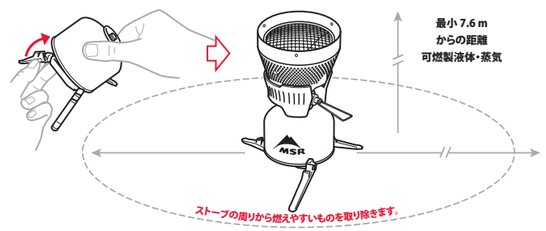
ガスカートリッジは、ストーブにきつく締めすぎないでください。締めすぎると、ストーブが破損したり、カートリッジが燃料漏れを起こす可能性があります。燃料漏れは、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故等の原因となります。

氷点下でストーブを使用する場合は、細心の注意を払ってください。氷点下では、Oリングが硬くなり、燃料が漏れる可能性があります。ストーブに点火する前後は、燃料が漏れていないか常に確認してください。

ストーブや燃料のそばに小児を近づけないでください。カスケードデザイン社では、3 m 以上遠ざけることをお奨めします。燃焼しているストーブや熱いストーブから目を離さないでください。ストーブを放置すると、火災になる恐れがあり、小児、ペット、ストーブに気が付かない人が、やけどや怪我をしたり死亡事故に至る場合があります。

2 ストーブの設置

1. **調理する場所の周りには、可燃物や引火性液体・蒸気を置かないでください。**
2. **3 本脚のカートリッジスタンドを開きます。**
   ↳ ガスカートリッジの底を 2 本の脚に当ててから 3 本目の脚を広げます。
3. **ストーブは表面が平らで安定した場所に置いてください。**
   ご注意：小型のカートリッジ (直径 10 cm 以下、内容量 450 g 以下) を使用する場合は、MSR® カートリッジスタンドを使用します。



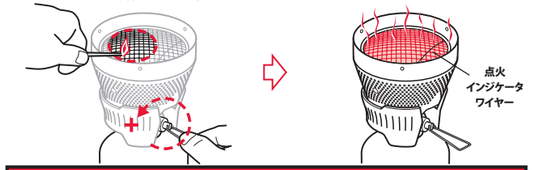
⚠ 危険

可燃物は、燃焼しているストーブや点火しようとしているストーブの上部および周辺から少なくとも 1.2 m 離してください。引火性液体や可燃性蒸気は、燃焼しているストーブや点火しようとしているストーブの上部および周囲から少なくとも 7.6 m 離してください。このストーブは、可燃物、引火性液体、可燃性蒸気を引火させることがあり、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故に至るような状況を引き起こします。

フレームアジャスターが開いたままになっている場合は、決してストーブに点火しようとはしないでください。フレームアジャスターが開いたままになっている場合は、すぐに閉じ完全に換気してから、ストーブに点火してください。換気せずに点火すると、爆発を引き起こすことがあり、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故等に至る場合があります。

3 ストーブの点火

1. **バーナーヘッドの端の上方に火のついたマッチまたはライターをかざします。**
2. **燃料が出るまで、フレームアジャスターを開きます。**
   ↳ **フレームアジャスターを 2 回転ほど左に回します。**
3. **バーナーの点火を確認します。**
   ご注意：暖まるまでの間、バーナーが赤くなり始める前にかすかな青い炎が確認できます。バーナーメッシュあるいは点火インジケータワイヤーが赤くなり、熱を発するようになると、バーナーを使用開始することができます。
   10 秒以内に点火しない場合は、フレームアジャスターを閉め、15 秒ほど待ってから再度、ステップ 1~3 を繰り返します。



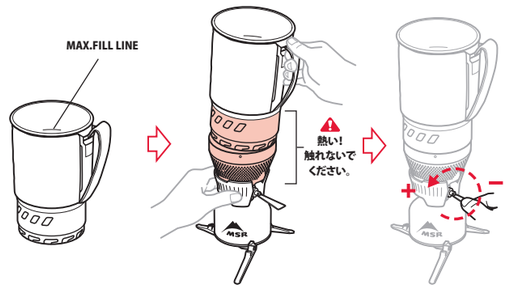
⚠ 危険

ストーブを点火するときは、注意深くすべての手順に従ってください。このストーブは、誤用時に使用者を保護する機構を備えています。誤用時には、この機構が一時的に働きます。安全な温度に下がるまで燃料を閉じてお待ちください。「*サーマルトリップ機構*」をご覧ください。フレームアジャスターの近く、または調理器具を置いたままで、ストーブを点火しないでください。指定された方法以外でストーブを点火すると、ストーブが過熱し、火事、やけど、重度の怪我、死亡事故に至るような状況を引き起こす場合があります。ストーブが操作不能になった場合は、直ちに使用を中止し、認定 MSR 販売代理店までストーブをご返送ください。

ストーブの点火中または燃焼中に、頭や体がストーブの上に来ないようにしてください。頭や体をストーブの上に持ってくることは、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故を引き起こす恐れのある危険な行為です。

4 ストーブを使用して調理

1. **ポットに食品や液体を入れます。**
   MAX FILL LINE マーク (ポットの内側) を超えて入れないでください。
2. **バーナーリムに合わせ、ポットをストーブの上に置きます。**
3. **一方の手でストーブグリップを持ち、他方の手でバーナーにしっかりロックされるまでポットを右回りに回します。**
4. **フレームアジャスターを回して火力を調節します。**



⚠ 危険

熱いストーブや燃焼中のストーブを移動しないでください。移動する前には、ストーブの火を消してから必ず最低 5 分間冷まします。熱いストーブや燃焼中のストーブを移動すると、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故を引き起こす恐れがあります。2つ以上のストーブを並べて同時に使用しないでください。空のポットあるいは液体の入っていないポットでストーブを使用しないでください。WindBoiler以外の調理器具、熱反射板、デフューザーを使用しないでください。ストーブを間違った方法で使用すると、ガスカートリッジが爆発し、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故に至る場合があります。

5 ストーブの消火

1. **調理が終わったらフレームアジャスターを閉じます。**
   ↳ フレームアジャスターを 2回半ほど右に回して完全に燃料を止めます。
2. **バーナースクリーンが赤くなくなってから、ストーブが冷めるまで 5 分間待ちます。**
3. **引火源となる可能性のあるものからストーブを遠ざけ、**
   ↳ ガスカートリッジをストーブから外します。
   カートリッジを取り外すときに、少量のガスが抜ける場合があります。
4. **乾いた PackTowl® を先ずポットの中に敷き、カートリッジを上下逆さまにして入れます。**
   (「*MSR® WindBoiler™ ストーブ*」**参照**)
   ↳ ストーブ本体を上下逆さまにしてポットに入れます。
   ↳ カートリッジスタンドをストーブグリップの間に入れてポット内に収めます。
   ↳ ポットのフタをします。
   ↳ ポットをベースカップ入れます。
   ご注意：長期保管する場合は、ストーブと PackTowl が完全に乾いていることを確認してください。濡れたままの状態での保管は、サビの原因となります。

⚠ 危険

ストーブを保管するときは、必ずガスカートリッジを外してください。ガスカートリッジを外さずに保管すると燃料漏れを引き起こし、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故等の原因となる場合があります。ガスカートリッジは、温水器、ストーブ、口火、暖房器具、温度が 50℃を超える場所等、熱源や引火源から離れた換気のよい場所に必ず保管してください。熱源や引火源の近くや、温度が 50℃を超える場所等にガスカートリッジを保管すると、爆発する恐れがあり、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故等の原因となる場合があります。

6 ポットを食器として利用

1. **ポットは、消火したバーナーから外すと食器になります。**
   調理した食べものが安全な温度に下がるまでお待ちください。
2. **ポットと調理した食べものが適当な温度に下がるまでポットハンドルでポットをお持ちください。**
   ご注意：長期保管する場合は、ストーブと PackTowl が完全に乾いていることを確認してください。濡れたままの状態での保管は、サビの原因となります。
3. **ポットインシュレーターは、清掃や交換のため必要に応じ、ポットから取り外すことができます。**
   ポットのラッチを外してから、ポットインシュレーターを下ろして取り外します。

⚠ 危険

ポットを食器として使用する場合や内容物をポットから注ぐ場合は、必ずガスカートリッジを外してください。ポットに取り付けた状態で燃焼中のストーブが転倒すると、大きく炎が上がり、火災、やけど、重度の怪我、死亡事故等に至る場合があります。

トラブルシューティング

問題

問題	原因	処置
炎が弱い	燃料が少ない	ガスカートリッジを交換する
ストーブが点火しない	ガスカートリッジの温度が低い	ガスカートリッジを交換する
	ガスカートリッジが空*	ガスカートリッジを交換する
ガスが流れない	サーマルトリップが作動している	サーマルトリップをリセットする (「*サーマルトリップ機構*」参照)
	フレームアジャスターが完全に開いていない	フレームアジャスターを左に回して開く

* ガスカートリッジが空かどうかを判断するには、ストーブから外して軽く振ってみてください。液体の入っている音がする場合は、まだ燃料があります。

ストーブの修理は、Cascade Designs, Inc. が認定する専門家が行う必要があります。この取扱説明書の説明やストーブ、交換部品、修理についてのご質問は、下記までご連絡ください。

Cascade Designs, Inc., USA - **1-800-531-9531 または +1 206-505-9500**

Cascade Designs, Ltd., Ireland - **(+353) 21-4621400**

www.msrgear.com

info@cascadedesigns.com